

授業科目名	音楽制作演習Ⅷ	担当形態	演習		
		開講学期	秋学期		
担当教員	小井 洋明	単位	1	年次	4

＝授業のテーマ及び到達目標＝

この授業は、楽曲をいくつかの形式で制作することにより、楽曲の構成感、ハーモニー感等を養う。それにより創作力、または演奏力の向上を目指す。

＝履修の条件と学習の方法＝

基礎的な楽典の力を必要とする。いかなる場合でも楽音がしている間は私語厳禁。遅刻は授業開始30分までとし、以降は欠席とする。

＝授業の概要＝

楽曲の分析、制作を小規模から大規模な形式の順で行う。
具体的なイメージ（動物、色、景色等）による平易な創作を実施することにより、自由な発想を身につける。
ヤマハ等の演奏グレード試験に必要とされるオリジナル曲を制作する。

＝授業計画＝

- 第1回 前期の復習
- 第2回 オーケストレーションの解説と実習（弦楽器）
- 第3回 オーケストレーションの解説と実習（木管楽器）
- 第4回 オーケストレーションの解説と実習（金管楽器）
- 第5回 オーケストレーションの解説と実習（tutti）
- 第6回 複合三部形式についての解説
- 第7回 複合三部形式の楽曲の分析
- 第8回 複合三部形式の楽曲の制作（主楽節群）
- 第9回 複合三部形式の楽曲の制作（中間楽節群）
- 第10回 ソナタ形式についての解説
- 第11回 ソナタ形式の楽曲の分析
- 第12回 ソナタ形式の楽曲の制作（提示部）
- 第13回 ソナタ形式の楽曲の制作（展開部）
- 第14回 ソナタ形式の楽曲の制作（再現部）
- 第15回 創作についての総括

＝テキスト（必携）＝

授業中に適宜配布する。

＝参考書・参考資料（必携）＝

授業中に適宜配布する。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業での課題の制作内容による。

=その他=